astraJLPT Editorial

Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)・Reading

問題用紙

（２０１３-１）

N2

言語知識（文字・語彙・文法）・読解

（105分）

注 Notes 意

1．試験が始まるまで、この問題用紙を開けないでください。
Do not open this question booklet until the test begins.

2．この問題用紙を持って帰ることはできません。
Do not take this question booklet with you after the test.

3．受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じように書いてください。
Write your examinee registration number and name clearly in each box below as written on your test voucher.

4．この問題用紙は、全部で30ページあります。
This question booklet has 30 pages.

5．問題には解答番号の 1 、 2 、 3 … が付いています。解答は、解答用紙にある同じ番号のところにマークしてください。
One of the row numbers 1 , 2 , 3 … is given for each question. Mark your answer in the same row of the answer sheet.

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

問題1　＿＿＿の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1　新聞を読めば、世の中の動きを知ることができる。

1　よのなか　　2　せのなか　　3　ようのなか　　4　せいのなか

2　新入生をサークルに勧誘した。

1　かんゆ　　2　かんげい　　3　かんゆう　　4　かんげ

3　当日必要な資料などについても改めてご連絡します。

1　たしかめて　　2　あらためて　　3　まとめて　　4　ふくめて

4　海外市場に進出するために販売部門を拡充した。

1　こうじゅ　　2　かくじゅ　　3　こうじゅう　　4　かくじゅう

5　教師は生徒の模範となるような行動をとるべきだ。

1　もうほん　　2　もうはん　　3　もほん　　4　もはん

問題２　＿＿＿の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

6　食費をこれ以上けずることはできない。

1　縮る　　2　減る　　3　略る　　4　削る

7　今学期のこうぎは来週までです。

1　構義　　2　講議　　3　講義　　4　構議

8　いつのまにか看板がかたむいていた。

1　傾いて　　2　頃いて　　3　倒いて　　4　到いて

9　自分に与えられた役割をしっかりはたすつもりだ。

1　果たす　　2　務たす　　3　担たす　　4　任たす

10　今度は田中さんもしょうたいするつもりです。

1　招待　　2　招介　　3　紹介　　4　紹待

問題３　（　　）に入れるのに最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

11　初めて出た大会で（　　）決勝まで進むことができた。

1　前　　2　副　　3　次　　4　準

12　このレストランは、いつも親子（　　）の客で込んでいる。

1　添え　　2　連れ　　3　伴い　　4　付き

13　日当たりが悪いので、この部屋は昼でも（　　）暗い。

1　浅　　2　軽　　3　薄　　4　弱

14　子供が風邪（　　）なので、今日は学校を休ませることにした。

1　気味　　2　具合　　3　寄り　　4　向き

15　食器（　　）は、この箱に詰めてください。

1　型　　2　種　　3　属　　4　類

問題４　（　　）に入れるのに最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

16 駅前を歩いていたら、テレビのリポーターに突然（　　）、インタビューを受けた。

1　聞き取られて　　2　呼び止められて

3　問い合わせられて　　4　見分けられて

17 明日のハイキングは午前10時集合、午後4時（　　）の予定です。

1　解散　　2　解放　　3　退出　　4　退場

18 司会をしてくれる人がいると、話し合いが（　　）進む。

1　シンプルに　　2　スムーズに　　3　ソフトに　　4　クリアに

19 転校する日はクラスのみんなと分かれるのが（　　）、涙が止まらなかった。

1　にくくて　　2　つらくて　　3　痛ましくて　　4　重苦しくて

20 自分のやったことがきちんと評価されると、仕事への（　　）も高まる。

1　活気　　2　根気　　3　意図　　4　意欲

21 試験が近くなってきたので、アルバイトはやめて、勉強に（　）することにした。

1　特定　　2　統一　　3　専念　　4　注目

22 卒業パーティーには、ちゃんとした（　）で行ったほうがいいのかな。

1　様子　　2　容姿　　3　外見　　4　格好

問題５　＿＿＿の言葉に意味が最も近いものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

23　できるだけ早く仕事を済ますようにします。

1　覚える　　2　終える　　3　始める　　4　教える

24　昨日のあの人の態度はあいまいだった。

1　ていねいだった　　2　はっきりしなかった

3　りっぱだった　　4　なさけなかった

25　昨日、学校で思いがけない出来事があった。

1　おもしろい　　2　悲しい　　3　意外な　　4　ふしぎな

26　彼は大学を卒業した後、みずから会社を立ち上げる。

1　自分で　　2　すぐに　　3　仲間と　　4　しばらくして

27　もう全員そろいましたか。

1　集まりました　2　訪ねました　3　出発しました　4　案内しました

問題6　次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

28 掲示

1　山田氏は有名な科学者で、いくつもの本に研究論文を掲示している。

2　テレビでよく掲示されている洗剤が安くなっていたので、試しに買ってみた。

3　最近は名刺に自分の写真を掲示しているビジネスマンも多い。

4　マンションの入り口に、水道工事のお知らせが掲示されていた。

29 快い

1　要らないパソコンでしたら、快くもらっていきます。

2　遠慮しないでいつでも快く遊びに来てください。

3　急な仕事だったが、彼が快く引き受けてくれて助かった。

4　親友の森さんには、どんな悩みも快く打ち明けられる。

30 分野

1　保証の分野を超えた修理に関しては、費用がかかります。

2　明日は朝から冷え込んで、山に近い分野では雪になるそうだ。

3　セミナーには心理学や言語学の分野から多数の専門家が参加した。

4　小説のこの分野には筆者の実際の体験が書かれている。

31 生き生き

1　私は体が生き生きしているうちに、あちこち旅行をしたいと思う。

2　子供が熱を出したが、薬を飲ませたらだんだん生き生きしてきた。

3　彼は、好きなサッカーをしているときが一番生き生きしている。

4　記憶が生き生きしているので、今なら間違えずに答えることができる。

32 隔てる

1　この二つの問題は隔てて考えるべきだ。

2　大きな川が二つの市を隔てている。

3　5分ほど休憩を隔てて、11時から再開します。

4　試験のときは、隣の人と隔てて座ってください。

問題7　次の文の（　　）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

33　Y遊園地の昨年の入場者数は、1000万人（　　）上った。

1　に　　2　で　　3　が　　4　と

34　鉄道会社と自治体による長期間の議論（　　）、新駅の建設が決定された。

1　をめぐり　　2　を込めて　　3　の末に　　4　のことで

35　今日は午後から晴れるという予報だったが、午後になっても雨はやまず、むしろ（　　）ばかりだった。

1　強い　　2　強く　　3　強かった　　4　強くなる

36　哲学Ⅱの授業は、哲学Ⅰの単位を取得（　　）、受けることができません。

1　してからか　　2　してからでないと

3　してからで　　4　してからでなくて

37　（広告で）

現在、数量限定半額セールを実施中。商品が（　　）終了しますので、お早めに。

1　なくなり次第　　2　なくなった以上

3　なくなるうちに　　4　なくなっては

38　（花屋のホームページで）

ご予算に合わせて、花束をお作りします。送料無料で日にち指定の全国発送も（　　）。

1　申し上げます　　2　差し上げます

3　いただきます　　4　うけたまわります

39 夫「行ってきます。」

妻「え？ 会社、行くの？ まだ熱があるんでしょう？」

夫「大事な会議があるから、（　　）んだ。」

1　休んでもおかしくない　　2　休みっこない

3　休むわけにはいかない　　4　休むほかない

40 A「ねえ見て、このゲーム。面白そうだから、買っちゃった。」

B「あ、それって、最近雑誌（　　）よく取り上げられてるゲームでしょう？」

1　か何かを　　2　や何かで　　3　か何かか　　4　や何かは

41 砂糖、塩、酢、しょうゆ、みそ、これらは日本食を作る（　　）調味料です。

1　のに欠かせない　　2　ことは欠かさない

3　のを欠かさない　　4　ことも欠かせない

42 うちの犬は、私が（　　）、寂しそうな目で私を見る。

1　出かけるところに　　2　出かけようとしたまま

3　出かけるところみたいで　　4　出かけようとするたびに

43 私は、ストレスは悪い（　　）思っていたので、良いストレスもあると知って驚いた。

1　ものだとなんて　　2　ものだとばかり

3　などのことだと　　4　のみでのことだと

44 司会者「お二人は、子供が外で遊ばなくなったのはなぜだと思いますか。」

山田　「子供が安心して遊べる場所がなくなったからだと思います。」

西川　「確かに（　　）が、遊びの種類が変わったことも理由の一つだと思います。」

1　そうします　　2　そのつもりです

3　それもあるかもしれません　　4　それではありません

問題 8　次の文の ＿★＿ に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（問題例）

あそこで ＿＿＿ ＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿ は山田さんです。

1　テレビ　　2　見ている　　3　を　　4　人

（解答の仕方）

1. 正しい文はこうです。

あそこで ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿＿ は山田さんです。 **1 テレビ　3 を　2 見ている　4 人**

2. ＿★に入る番号を解答用紙にマークします。

（解答用紙）

（例）	①	●	③	④

45　この国でサッカー ＿＿＿ ＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿ 野球だ。

1　スポーツ　　2　に次いで　　3　といえば　　4　人気のある

46　田中「あれ？ 木村さん、だいぶ髪が伸びましたね」

木村「ええ、半年前に ＿＿＿ ＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿ ないんですよ。」

1　きり　　2　一度も　　3　切って　　4　切った

47　私たちの学校には指導熱心な先生方が多いが、中でも、経験豊富な ＿＿＿ ＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿ 信頼も厚い。

1　生徒は　　2　山田先生は　　3　もとより　　4　保護者からの

48 宇宙にはこれだけ ＿＿＿ ＿＿＿ ★ ＿＿＿ としても不思議ではないと思う。

1　多くの星がある　　2　生物がいた

3　のだから　　4　どこかの星に

49 仕事の ＿＿＿ ＿＿＿ ★ ＿＿＿ 山田さんと林さんだが、プライベートではとても仲がいい。

1　対立する　　2　ことの　　3　上では　　4　多い

問題９　次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、 50 から 54 の中に入る最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

以下は、留学生が日本事情について書いた文章である。

日本における米食の変化

ヨハンソン　ダグ

日本食というと米の印象が強く、私は、日本人は米を一日三食食べていると思っていた。ところが日本に来てみると、 50 ので驚いた。

ある調査によると、1960年の日本の米の消費量は一人当たり年間約120キロだったが、2010年は約60キロだったという。この50年で米の消費量が半減したわけだ。けれども、50年で一日の食事の回数や総量が半減する 51 。では、どのような事情で米の消費量が半減したのか。

それにはいくつか 52 があるようだ。その中で私が取り上げたいのは、食の多様化だ。1965年ごろから日本では様々な食物を輸入するようになり、米以外にパンなどを主食としてよく食べるようになった。また、1960年から2010年の50年で、肉の消費量は約5倍に、乳製品は約4倍に増えた。こうした変化の中で、相対的に米の消費量が減少したのだろう。

食の多様化自体は、食卓が豊かになるのだし悪いことではない。 53 、食の多様化に伴う問題も起きているようだ。日本では昔から米や野菜がよく食べられてきたため、日本人の体はそれらの消化に適しており、肉や乳製品の消化が苦手だという。食の変化によって病気になる人も増えているそうだ。日本人が守ってきた伝統的な食文化は、日本人の健康を支えていたのだ。

私の国の食文化も私たちの健康を支えてくれていたのだろうか。日本に来て、その土地に生きる人と食文化とのつながりについて 54 。

50

1　これではなかった　　2　それではなかった

3　そうではなかった　　4　こうでもなかった

51

1　とは思えない　　2　としか思えない

3　とも思われる　　4　とさえ思う

52

1　条件　　2　証拠　　3　基礎　　4　理由

53

1　例えば　　2　そのうえ　　3　だが　　4　そこで

54

1　考えたのだろう　　2　考えさせられた

3　考えさせていたのだろう　　4　考えられていた

問題 10　次の（1）から（5）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

（1）

物まねのじょうずな人が小鳥の鳴き声や汽笛(注)や飛行機の飛ぶ音などをまねてみせると、人は感心する。もしそれが「物まね」であることを知らなければ、本物だと思って聞くので特別感心もしない。

人はそれが本物でないことを知っていて、心の中にある本物のイメージと比べてみて、似ていることを確認する。似てはいるが本物ではなく「物まね」であることを意識した時はじめて「うまい」「そっくりだ」と言う。

（山川学而『遊びと文化』による）

（注）汽笛：船が港を出る時などに出す合図の音

55　人は感心するとあるが、なぜか。

1　「物まね」が本物でないと知っているから
2　「物まね」と本物を比べたことがないから
3　「物まね」を本物だと思い込んで聞くから
4　「物まね」される本物のことを知らないから

（2）

以下は、靴の会社の技術部員が受け取った社内メールである。

技術部員各位

7月11日（木）15時より技術部全体会議を行います。

検討項目は添付ファイルの通りですので、ご確認ください。

なお、前回に続き、来年発売のマラソンシューズの構造について検討します。

前回の会議での議論をもとに、全員改良案を作成のうえ、当日10時までに原田までご提出ください。

よろしくお願いします。

添付ファイル：7月11日技術部全体会議

会議担当　原田

56　このメールを見た技術部員が必ずしなければならないことは何か。

1　前回の会議の記録を確認することと、11日10時までにシューズ改良案を出すこと

2　会議で検討する事柄を確認することと、11日10時までにシューズ改良案を出すこと

3　シューズの発売予定を確認することと、11日15時までに発売方法の改善案を出すこと

4　全員のシューズ改良案を確認することと、11日15時までに発売方法の改善案を出すこと

（3）

2013年6月24日

担当者各位

総務課長

事務用品の注文について

これまで、事務用品は、総務課で事務用品配達サービス会社に一括して注文・管理し、各課に支給してきました。しかし、事務作業を簡略化するため、8月より各課で直接注文していただくことになりました。管理も各課でお願いいたします。

なお、注文方法の詳細については、改めて説明会を行う予定です。

よろしくお願いいたします。

以上

57 この文書を書いた一番の目的は何か。

1　事務用品の注文先の会社の変更を伝える。

2　事務用品の注文方法の説明会の日時を知らせる。

3　事務用品の注文、管理方法の問題点を伝える。

4　事務用品の注文、管理方法の変更を知らせる。

（4）

客は、自分が好きな本を並べている本屋にであったとき、いい本屋だと思う。だが、その本はすでにもっているからもう買わない。だからその本は売れないのだが、客は自分の好きな本を置いてくれているその本屋に、他にも面白い本があるだろうと期待して何度も足を運び、別の本を買ってゆく。数字上は売上ゼロ冊の本がこうして店の売上げに貢献していることを考慮せずに棚をつくっていけば、本屋は魅力のない空間になってしまう――。

（石橋毅史『「本屋」は死なない』による）

58 魅力ある本屋の姿勢として、筆者の考えに合うのはどれか。

1　売れない本にも興味をもってもらえるよう工夫する。

2　売れない本も役割をもっていることを理解する。

3　売れない本がなくなるように客の好みを調べる。

4　売れない本はできるだけ置かないようにする。

（5）

住まいは「生活の器」であると言われている。器と言えばよく引き合い(注1)に出されるのが食器である。うどんにはどんぶり、味噌汁には汁椀、ステーキには皿というように食べ物に合った器が必要であり、汁碗に入ったステーキがナイフで切れないように器によって中身が制約(注2)される。この点では住まいも同様である。住み手毎にその生活は異なっているから、住み手に合った住まいが必要であり、逆に、住まいによっては住み手の生活が歪(注3)められることもある。

（多田道太郎編『環境文化を学ぶ人のために』による）

（注1）引き合いに出す：例にする

（注2）制約する：制限する

（注3）歪められる：ここでは、変えられてしまう

59 筆者によると、住まいと食器の共通点は何か。

1　中に入るものは、「器」と同じ形になる。

2　中に入るものによって、必要な「器」は違う。

3　「器」の形によって、中に入らないものがある。

4　「器」の価値は、中に入るものによって異なる。

問題 11　次の（1）から（3）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

（1）

日本の大学生はコピーをとる機会が多い。コピー代は大抵1枚10円で、決して高くはない。けれども、枚数が多いため、大学生にとってはそれなりの負担になる。コピー代が安くすめば、もう少し余裕のある学生生活が送れるかもしれない。

このような事情を実感していた①大学生たちが5人集まって、無料でコピーがとれるコピー機を大学に設置する会社を始め、好評を得ている。

では、彼らはどうやってコピー代を無料にしたのか。それは、企業からの広告料を利用しようというアイデアから始まった。

仕組みはこうだ。まず、この会社は広告を出してくれる企業を募集し、広告料をもらう。そして、その企業の広告をコピー用紙の裏面に印刷し、大学に設置した無料コピー機にセットする。学生がこのコピー機を使うと、コピー用紙の表には学生のとったコピーが、裏には企業の広告が載る。つまり、コピー用紙が企業の広告にもなるというわけだ。この会社は、このようにして得た広告掲載料を、無料コピー機の経費にあてているのだ。

この仕組みは、広告を掲載する企業にとっても②利点がある。学生向けの広告を、学生に対してのみ効果的に出せるのだ。ちらしと違って読まずに捨てられることのないコピー用紙なら、学生が広告を見る可能性が高い。実際に若者向けの商品を主力とする多くの企業が広告を載せているという。

学生のアイデアを生かしたこのような会社は、今後も増えていくだろう。

60　①大学生たちは何を目的として会社を作ったか。

1　大学生向けの情報をコピーを使って提供すること

2　大学生にコピー代の節約を意識してもらうこと

3　大学生が多くのコピーをとれるようにすること

4　大学生のコピー代の負担を少なくすること

61 この会社では、どうしてコピー代を無料にできるのか。

1　学生が払うべきコピー代を、広告費として後から企業に請求できるから

2　広告が掲載されたコピー用紙を、企業から提供してもらえるから

3　企業から受け取る広告掲載料を、コピー機の経費として使えるから

4　企業の広告が描かれたコピー機を、企業から借りられるから

62 ②利点とあるが、この文章からわかる企業にとっての利点は何か。

1　大学生を通して、他の人にも広告商品を宣伝できる。

2　対象を大学生に絞り込めるので、効果的に広告を出せる。

3　広告に対する学生の反応を、今後の商品開発に生かせる。

4　ちらしより捨てられにくいので、広告を出す回数が減らせる。

（2）

心理学者で立正大学特任講師の内藤誼人さんも、就寝直前(注1)の勉強を勧める一人。では、日中の勉強は無駄が多いだけかというと、「そんなことはありません」と内藤さん。眠る前以外にも、記憶をするのに効率的(注2)な時間帯があることが分かっているそうです。

以前、アメリカの教育心理学者が、小学5、6年生を対象に、記憶力や理解力が時間帯によってどう変わるかを調べる実験を行ったことがあります。その結果、計算や暗記などの作業効率は、午前10時と午後3時くらいがピークでした。

午前8時の成績を100とすると、同10時に160まで上昇。その後、午後1時に98まで下がり、同3時には103に上がるという曲線を描いたそうです。

「午前と午後に一度ずつ効率の上がる時間帯に、最も集中して勉強すれば効果的。もちろん個人差はあるので、自分のリズムをきちんと把握(注3)し、ノッ(注4)ている時間帯を見つけることが大切です」

1日に5時間勉強し、1時間に50個ずつ覚える。そんなやり方は、非効率極まり(注5)ない。絶好調(注6)の時間帯に2倍のノルマ(注7)を課し、それ以外は軽く流す。タイミングをとらえた勉強法が、記憶力を高めるのです。

「能率の波は、自分で意識的にコントロールすることもできる。自分が勉強する時間帯に、最も頭の働きが良くなるよう習慣づけられればベスト」と内藤さん。タイミングを待つだけではなく、自分から作り出す“攻めの姿勢”が求められるのです。

（読売新聞2011年11月18日付朝刊による）

（注1） 就寝：寝ること

（注2） 効率的な：ここでは、効果が上がりやすい

（注3） 把握する：ここでは、つかむ

（注4） ノッている：ここでは、調子が良い

（注5） ～極まりない：非常に～だ

（注6） 絶好調の：非常に調子が良い

（注7） ノルマ：ここでは、しなければならない勉強の量

63 アメリカの教育心理学者の実験結果について合っているのはどれか。

1　午後1時ごろの方が午前10時ごろより成績がよい。

2　時間帯が遅ければ遅いほど成績が上がる。

3　午後3時ごろの方が午前10時ごろより成績が良い。

4　午前10時ごろの方が午後3時ごろより成績が良い。

64 この文章によると、効果的な勉強法とはどのようなものか。

1　毎日勉強することを習慣づける。

2　勉強の量と時間を毎日一定にする。

3　調子の良い日に集中して勉強する。

4　頭の働きが良くなる時間に勉強する。

65 “攻めの姿勢”とは何か。

1　能率のピークをできるだけ長く保てるようにする。

2　能率のピークに活動できるように生活の時間を調節する。

3　能率を上げたい時間帯に能率のピークが来るようにする。

4　日中に能率のピークが来るように自分の生活を変える。

（3）

個性の重視ということが注目されるようになって以来、「子どもの興味を尊重し、一人ひとりの子どもが興味を持つこと、『やってみたい』と言うことを好きにやらせることが、個性の重視である」という解釈が広がりました。しかしその結果、社会生活上のしきたり(注1)や習慣を教える機会を失ったと悩む教師と、好きなことしかやりたがらない子どもをつくってしまったということはないでしょうか。個性の重視とは、「二人と同じ人間はいない、つまり人は一人ひとり異なる存在である。だから、一人ひとりが異なった興味や価値観を持つのは当然である」という考え方を肯定する人間観を意味しているのです。（中略）

子どもの興味や関心は日々変化する可能性があります。しかし、なんらかの(注2)形でその対象を知る機会がなかったなら、興味を持つこともないのです。小学生はまだまだ経験の幅が狭いものです。ですから、おのず(注3)と興味や関心を持つ対象も、非常に限られた範囲のものになります。さまざまなものに興味を持つのを待つばかりでなく、興味が持てるように、さまざまな体験ができるようにすることが大切です。

（渡辺三枝子『キャリア教育――自立していく子どもたち』による）

（注1）しきたり：昔からの決まり

（注2）なんらかの：何かの

（注3）おのずと：自然と

66 好きなことしかやりたがらない子どもをつくってしまったとあるが、筆者はどこにその原因があると考えているか。

1　個性の重視ということが間違って解釈されている点

2　個性の重視ということが注目されている点

3　個性の意味についての解釈が定まっていない点

4　教師が社会生活上のルールを教えていない点

67 筆者は、子どもの個性を重視するとはどのようなことだと言っているか。

1　それぞれの望むことを自由にさせる。

2　それぞれの興味や価値観を尊重する。

3　他人より優れた点を高く評価する。

4　他人との違いが大きいほうがよいとする。

68 子どもの教育について、筆者が言いたいことは何か。

1　子どもの興味や関心は変わりやすいので、注意深く観察することが必要だ。

2　子どもの興味や関心が広がるように、多様な体験の機会を与えることが重要だ。

3　子どもの自主性を尊重し、自身で新しい興味や関心を見つけ出すのを待つべきだ。

4　子ども自身が見つけた興味や関心に注目し、それを集中して経験させたほうがよい。

問題 12　次のＡとＢは学校での勉強について書かれた文章である。ＡとＢの両方を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

A

将来、有効となる能力とは、「理解力」「想像力」「表現力」の三つです。数学や外国語、歴史、理科など、さまざまなジャンル(注1)、要するに別角度からのアプローチ(注2)を経て、この三つの力を養うのが勉強の本質(注3)なのです。

人生におけるほとんどの仕事は、この能力によってなされます。あるいは、子どもが成長して、大きな困難にぶつかったとしても、この能力が養われていれば、上手に克服することができます。さらに、この能力は、小金を稼ぐためにのみ役立てるべきではありません。社会に貢献し、人類が進歩するための貴重な一助となるためにこそ、能力を高めなければならない、とそこまで言ってやると、子どもの目は断然(注4)と輝き始めます。

（鈴木光司『なぜ勉強するのか？』による）

B

社会はわからないことだらけだ。そんな社会で生きるために大事なことは、わからなくても簡単にあきらめないことだ。

簡単にあきらめない能力を養うためにどうしたらいいか。実は、この能力を養うために人は社会に出る前に勉強をしているのだ。勉強するとわからないことに出会える。わからないからこそ勉強するのであって、初めからわかっていたら勉強しようという気も起きない。社会人になった今では数学も歴史も、習ったそのままの知識は忘れ去ってしまったが日常生活には特に困ってはいない。しかし、わからないことにチャレンジし、わかるようになるまであきらめずに勉強するという姿勢は、今も役に立っている。

（注1）ジャンル：ここでは、科目

（注2）アプローチを経て：アプローチによって

（注3）本質：ここでは、いちばん大切なこと

（注4）断然と：ここでは、必ず

69 ＡとＢで共通して述べられていることは何か。

1　勉強しなければ、何がわからないかも気づけない。

2　勉強によって身につけた力だけでは、生きていけない。

3　勉強によって養った力は、将来社会に出てから役立つ。

4　勉強で成績が良い人間は、困難を克服する力を持っている。

70 勉強することについて、ＡとＢはどのように考えているか。

1　ＡもＢも、各科目を勉強することが、途中であきらめない強い心を養うと考えている。

2　ＡもＢも、社会に出る前の勉強よりも、社会に出てから学ぶことのほうが大切だと考えている。

3　Ａは社会に貢献する能力を養うことが、Ｂは生活に役立つ知識を学ぶことが、生きていく力になると考えている。

4　Ａはさまざまな科目を勉強することが、Ｂはわからないことを勉強し続けることが、大切だと考えている。

問題 13　次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

この数十年の変化の中で、もっとも大きく変わったものは何かと問われると、私は人生の選択肢が飛躍的(注1)に増え、さらにその選択をする自由度が高まったことではないかと答えます。（中略）

親が決めたレールや、こうあるべきだという社会通念(注2)は、極端に少なくなり、どんな生き方も肯定される、そんな時代になったと思います。各人が自分の責任において、自分の生き方を選ぶことができるようになったのです。

ところが、①この状況が人を幸せにしているとは必ずしも言えないというのが現状です。選択肢の数の増加と同じだけ、“これでいいのだろうか……” という迷いも増えました。迷って選択ができない、あるいは選択したけれど間違ったと思う……。そんな人たちが増えてしまったのです。

何かを得ようとして選択したことで、何かを失ってしまったかもしれない。本当は別の幸せがあったのかもしれないのに、自分はそのチャンスを逃してしまったのかもしれない。本当の自分は、こんな自分じゃなかったのではないだろうか。

他の人とくらべて、自分の人生が劣っているのではないか、失敗だったのではないかと考えてしまう。こうやって自分を追い込み、自分の人生に自信がもてなくなる。そんな人をたくさん生んでしまったのではないでしょうか。

②生き方なんてこれしかないと言われたほうが、実はラクなのかもしれません。その中で、精一杯生きれば良いからです。でも、生き方はいくらでもあると言われたら、迷うのは当然のことだと思います。

でも大事なことはやはり、何をするかではなく、どう生きるかなのではないでしょうか。どんな選択をしようと、これが正解だなんてものは誰にも決められません。決められるとしたら、それは本人がそう思い込めるかだけです。

だとすると、本人が自分の選択が良かったと素直に思える、あるいはその選択がどうであれ、自分は良く頑張った、精一杯やったと心から思えることが大切なのではないでしょうか。

人生の選択肢の多さに惑わされないでください。いま自分が何をしているかで、自分の人生を判断しないでください(注3)。大切なのは、何をしているのかではなく、どう生きているかなのですから。どう生きるかは、いまからでもすぐに変えられるのですから。

（高橋克徳『潰れない生き方』による）

（注1）飛躍的に：大幅に

（注2）社会通念：広く社会に受け入れられている常識

（注3）惑わされないで：ここでは、迷わされないで

71 ①この状況とはどんな状況か。

1　自分の生き方を自分で決められる。

2　自分らしい生き方が高く評価される。

3　親に決められた生き方を信じられる。

4　限られた選択肢の中で生き方を選べる。

72 ②生き方なんてこれしかないと言われたほうが、実はラクなのかもしれませんとあるが、なぜか。

1　自分の生き方で迷わなくて済むから

2　自分の生き方が正しいと常に感じられるから

3　人生の意味について考えなくて済むから

4　人生に失敗してもあきらめがつくから

73 この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

1　人生において、社会に通用する生き方を探すことが大切だ。

2　他の人とくらべずに、自分らしい人生を選んだほうがいい。

3　どんな人生を選ぶかより、選んだ人生をどう生きるかが大切だ。

4　人生の選択を間違えたと思ったら、柔軟に生き方を変えたほうがいい。

問題 14　右のページは、ある事典の販売に関する案内である。下の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

74　岩田さんはこの事典をなるべく安く手に入れたい。予約方法と代金の支払いはどうすればよいか。

1　1月15日までに書店で予約し、1月20日までに全額を振り込む。

2　1月15日までに書店で予約し、2月1日に書店で全額を支払う。

3　1月15日までにホームページで予約し、同時にクレジットカードで全額を支払う。

4　1月15日までにホームページで予約し、1月20日までに分割払いの初回分を振り込む。

75　この事典を予約販売で購入した場合、安さ以外の利点はどれか。

1　発売日より前に、事典を受け取ることができる。

2　分割払いの支払い回数を自由に決めることができる。

3　発行元に、振り込み手数料を負担してもらえる。

4　海外にも送料無料で事典を送付してもらえる。

日本歴史研究会編著『日本歴史事典』

2014年1月15日まで、特別価格で予約受付中！

最新の研究に基づいた日本史総合事典が、歴史教育社から発行されます。政治、外交、経済、社会、文化について、約18,000項目が収められた事典です。全ページカラー印刷、写真や図表も多く掲載しています。

この機会に是非ご購入くださいますようご案内申し上げます。

書名　日本歴史事典（全2巻）
編著者名　日本歴史研究会
ページ数　上巻1,500ページ、下巻1,500ページ（予定）
定価　30,000円（上下巻セット価格・税込）
発行元　歴史教育社
発売日　2014年2月1日

予約特別価格

予約受付　2014年1月15日まで
お届け　発売日1週間前にご希望の送付先（国内に限る）へお届けします。送料は無料です。
お申し込み　歴史教育社ホームページで承ります。（書店での申し込みは受け付けられませんのでご注意ください。）

一括払い価格　27,000円（上下巻セット価格・税込）
お申し込み時にクレジットカードでお支払いいただくか、1月20日までに指定口座にお振り込み※ください。

分割払い価格　28,900円（上下巻セット価格・税込）
お支払いは指定口座へのお振り込み※のみになります。
支払い回数：3回（初回9,900円、第2回～第3回　月々9,500円）
初回は1月20日までにお振り込みください。

※お振り込みの場合、手数料はお客様負担でお願いいたします。また、お振り込み等の詳細については、歴史教育社ホームページをご覧ください。

予約期間終了後は、全国書店でも購入のお申し込みを受け付けます。

歴史教育社

http://www.rekishi.com